



九条の会. ひがしなだ ニュース

第45号

2013年10月

事務局 中村陽一 Tel&Fax 811-4562 E-mail youichi-nakamura@kcc.zaq.ne.jp

今年の第36回発表会のプログラムの一つに「まほ子さんとレナ」（菊本千永作）という作品があります。まほ子さんはふしぎな女の子で、レナは雨つぶで、まほ子さんのお友だちです。

まほ子さんは2つつけている頭のリボンの片方をレナの頭につけました。バレエは次々お話が展開されます。まほ子さんは2つのリボンがないと自分の国に帰れないのです。

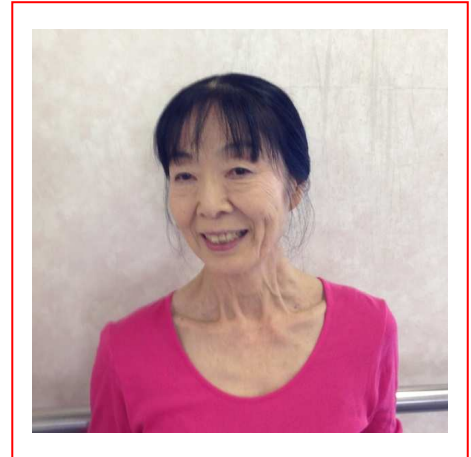
レナ（雨つぶ）がもう一度同じ場所に帰ってくるのは2000年後だそうです。

私たち2000年生きることは困難ですが、2000年後も人間は生きていて楽しく暮らしているでしょうか。

私たちの子孫が与えられた寿命をつつがなく生きて、その命が2000年続いているでしょうか。

日本国憲法の前文と9条は、人間が生き延びるための大切な方法を示してくれていて、何の遺産も財産もない私にとって孫に贈ることができる大事なものです。

（九条の会. ひがしなだ 呼びかけ人 藤田佳代）



憲法学習講演会報告

「解釈改憲・立法改憲の危機と安倍内閣のジレンマ」に参加して

7月の参議院選挙後の安倍内閣の動きに「九条は大丈夫？」と懸念され、今の状況はどうなのかと、急遽10月5日（土）神戸大学名誉教授・和田進先生を講師に迎え、憲法学習講演会を行いました。土曜日の夜にも関わらず、会場ほぼ満員の41名が参加し大盛会でした。

初めに、安倍内閣が目論む憲法改正の二つのねらい目、①国連の集団安全保障体制への軍事的参加、②集団的自衛権の行使と、それらをめぐり今まで政府が九条をどのように解釈改憲してきたかのポイントが説明されました。1952年から憲法9条下で自衛隊を持つことの不合理を糊塗するための解釈改憲が始まり、「国家固有の自衛権」「自衛権発動の三要件」「専守防衛論」「保有兵器の限





定」等の考え方が 1970 年代までにはほぼ確定した。しかし九条の基本は変わっていないこと。その 50 年来言い続けてきた内容を壊そうとしている安倍内閣の動きが次々と顕在化していること、など。

閣議決定で解釈改憲を行うための下準備として、内閣法制局長官に集団的自衛権合法論者の小松一郎駐仏大使を異例の抜擢。そして、安保法制事務局（法務、財務、総務、経

済産業、農林水産）を組織し、安保法政懇提言をまとめ、12 月中旬以降に提言、与党内協議（公明党との合意）を経て、年明けに閣議に提出という流れ。併せて 12 月に「防衛計画大綱」を改定し、存在する自衛隊から動く自衛隊へ。また、長期にわたる「国家安全保障戦略（NSS）」を策定すると共に、アメリカに倣って、少数で国家の安全保障上の重要な問題を取り扱う「国家安全保障会議設置法」を来年 6 月国会に提出するため、内閣官房に 100 人規模の国家安全保障局（半数は制服組）を設置し、徹底した情報管理を行うために、問題になっている「特定秘密保護法」を臨時国会で審議を目指すなど、年末までは本当に目が離せない状況です。

しかし、そんな安倍政権の暴走を阻む状況も一方にあるということ。「国会における政党配置状況」「集団的自衛権行使に対する国民の意志（半数が反対）」「歴代内閣法制局長官の抵抗」「良心的保守派の抵抗」「衆議院定数不均衡訴訟の大法廷判決が年内出て、違憲で選出された議員が確定される」等々、安倍内閣が思うように進まないジレンマが解説されました。

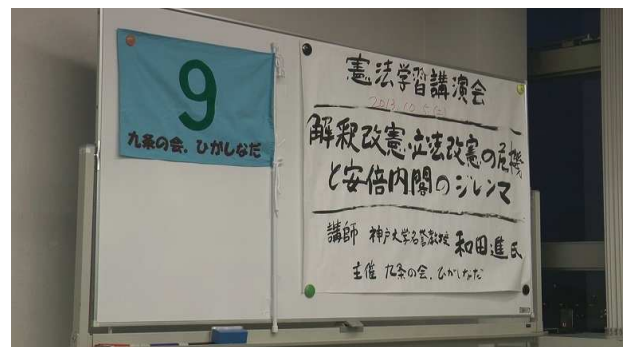
日本国憲法はそんなに簡単には変えられないと思ってほっとする反面、和田先生も再三話されていましたが、国民の声が小さくなれば、九条は改悪されてしまう。96 条改正反対で改憲派も含めて、世論を作ったように、今回も「九条を守るために」広範な人達と一緒に声をあげていく大事さと、安倍政権の動きに敏感にならないと…と痛切に思いました。

※ 講演内容は <http://iwj.co.jp> で見るができます。

（田中千津子）

アンケートから

- 理解しやすい内容で（時間的経過、過程を踏まえての説明が特に良かった）来てよかったと思いました。メディアに失望していますが、個人個人が改めてしっかり考えて行かなければと再認識致しました。悲観的な気持ちが、講演を聞いて少し元気になりました。
- 和田先生の講演は理解しやすかった。しかし、神大ですら九条の会の世話人が出ないことを聞くと情けない。レベルが高いと思っていた大学関係者ですら、このていたらくでは、一般レベルでは右傾化する訳で悲しい。
- わかりにくかった。なぜ、日本政府は戦争に向けて驀進したがるのか？？。安倍政権は何を目指しているのか？？。
- 自民党は色々な手段を使って日本を戦争する国へと変えようと画策している時、我々は出来る限り



抵抗して行かねばならない。

- 運動を広く強めなければと思います。
- 新聞、テレビの読み方、見方をもう少し考えるようになるだろう。

「9条世界会議」に参加しよう 10月13、14日、大阪で集中開催 「ひがしなだ」からブース出店、交流の拠点に

「9条世界会議」が10月13日（日）、14日（月、休）の両日、開催されます。「5年前の感動を、もう一度！」と、今回は大阪での集中開催です。

13日の国際会議は、関西大学千里山キャンパスで行われ、米、韓、カナダ、スペイン、コスタリカなどから著名な研究者、弁護士、映画監督らが参加、日本からは伊藤真（弁護士）、高遠菜穂子（イラクボランティア）、ロニー・アレキサンダー（神戸大教授）の各氏が迎え、全体会で国際的に広がる憲法九条の評価を報告し、意義を確認し合います。

午後は、① 戦争のない世界へ、② アジアの中の9条、③ 平和への権利——の3分科会で、平和への論議を深めます。

2日目の14日は、1万2,000人収容の大阪市中央体育館（地下鉄「朝潮橋」）で、メイン集会。午前10時からのワークショップでは、「九条の会・ひがしなだ」代表世話人の小山乃里子さんが総合司会を務めます。

午後の部も、① 海外・国内ゲストのスピーチ、② 若者アピール、③ 世界をつなぐ大合唱、④ ビデオレター（UAさん、オリバー・ストーン監督など予定）、⑤ 音楽・ダンス・エイサー・・・など多彩。兵庫県出身で、脱原発を発信し続ける歌手・タレントの藤波心さんも登場します。

子ども向けプログラムやブース出店（全51店）なども、多様に企画されています。

「ひがしなだ」からもブース（会場正面に向かって右端、49番）を出店し、パンフ「シリーズ 私の戦争体験」（1）（2）や「兵庫の平和史蹟ガイド〈戦争遺跡は語る〉」など、書籍類の普及に力を入れます。ブースには、「神戸平和マップを作る会」「西神ニュータウン9条の会」からも参加表明があり、新たな結び付きが広がっています。

同時に、このブースは、兵庫県の各九条の会が緩やかに結び付いた「9条の心ネットワーク」の協賛も得て、広く「交流センター」としての性格も持たせて、友好的に運営します。椅子なども用意し、打ち合わせ、休憩、待ち合わせ、宣伝など、多様な活用が可能です。

参加協力券は、各日とも1,000円。ご希望の方は、電話090・3683・4171田所まで。



史跡・戦跡ウォーキングのご案内

今回の史跡・戦跡ウォーキングは、御影地域を中心に下記の通り行います。

日時：11月9日（土）13時30分集合

集合場所 : 阪神御影駅北側 (雨天決行)

コース : 御影標柱 → 澤の井 → 御影師範学校跡 → 御影警察署跡 → 真言宗弘隆寺
→ 御影公会堂 → 「火垂るの墓」文学碑 → 東明八幡神社 → 処女塚 →
成徳小学校 → JR 六甲駅 (解散、交流会)

見どころは、古墳時代の処女塚とそれにつまわる伝説、治安維持法により倉岡愛穂を虐殺した御影警察署跡、爆弾投下のなまなましさを伝える東明八幡神社の脊柱等です。ウォーキングの後、交流会も行います。(合田和義)

念願の「小旗」ができました 9条世界会議のブースでデビューへ

「九条の会の小旗を作ってくれる人は、誰かいませんか」と、いつか言った話を憶えてくれて、兵頭和子さん(住吉宮町在住)が10月2日、届けてくれました。

ライトブルーの生地に、真ん中にはグリーンで「9」の字を配し、下には濃い茶色で「九条の会。ひがしなだ」。会の名称も正確に、漢字の「九条の会」と、平ガナの「ひがしなだ」の間が、「・」(中黒)ではなく、「。」(ドット)が入っています。

会の名称表記は、呼びかけ人であり、代表世話人でもある小山乃里子さんの「強いこだわり」と伝え聞いていましたが、それにしても、よくぞここまで正確に表記されるようになったものだ……。認知度アップを、さぞや小山さんも喜んでくれているのではないかと、思わずほくそ笑んだ次第です。

聞けば、いつも配るチラシの字を、まるごと拡大コピーして、フェルト生地の上に重ね、切り抜いて、ひと文字ずつ縫い付けたのだそうです。

「私には、これくらいしかできませんので」と、兵頭さんは謙遜していますが、なかなかの労作。ポールも付いていて、さっそく10月5日(土)の憲法学習会でお披露目し、10月14日(月、休)の9条世界会議(大阪市中央体育館)のブースから、対外デビューして、今後もイベントごとに大活躍してくれることでしょう。(田所 明治)

9条の会訪問記 (その21) 「PEACE ACTION IN SUMA」 高齢者生協を軸に 須磨区鷹取周辺の住民と

兵庫県高齢者生活協同組合では、昨年11月10日に「九条の会」事務局長の小森陽一氏を招いて、「平和と絆」の集い(三宮勤労会館、約350人参加)を開催しましたが、とりわけ、社会保障の改悪が計画される中、高齢者の命と健康を守り、子や孫に平和な未来を残すために憲法9条・25条を守らなくてはならない、と考えています。

このたび、須磨区の鷹取周辺の組合員と、地域の方々と、「PEACE ACTION IN SUMA」を結成し、6月に続き9月も、「西須磨9条の会」から、市村さんを講師にまねいて学習会を開きました。

学習会では自民党の「憲法改正案」や、原発問題など幅広く話し合っています。会場が「少年H」(妹

尾河童原作、映画が評判)の地元でもあり、当時の空襲や食糧事情などについても話し合わせ、何名かの戦争体験者の声も聞くことができました。

次回の学習会では「ディベート」方式で、テーマを決めて、憲法改正論派と、護憲派に分かれての討論をしようと計画しています。2回とも10人前後の参加ですが、あらためて友人、知人に声をかけ、広げていくことも確認しました。

ここまでの、三宮に本拠を置く兵庫県高齢者生活協同組合常務理事の赤木謙太さんからのレポートです。

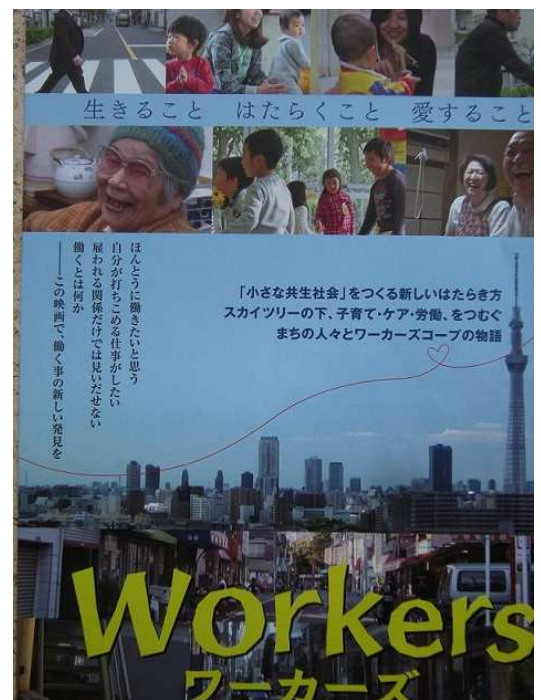
したがって、従来の「訪問記」とは異なり、当該者からのレポートを軸に、「そもそも高齢者生協とは何か」からお聞きして補強し、その運動の一環としての憲法を守り、生かす活動をまとめたもの、といった方が正確かも知れません。

「PEACE ACTION IN SUMA」は、「九条の会」という名称ではありませんが、「高齢者の命と健康を守り、子や孫に平和な未来を残すために憲法9条・25条を守らなくてはなりません」というあたりに、思いが強く出ていて、これもまた、れっきとした九条の会といえるでしょう。

集まりの様子は、写真に写せませんでした。今秋11月10日(日)13時から、「たちばな研修センター」(湊川神社西側)で開催予定の「映画『ワーカーズ』上映と文化のつどい」のポスターが、この生協の理念をよく表現していますので、これを掲載して紹介することにします。

基本理念は「協同労働」。自ら出資し、仕事を作って経営し、働く、という三位一体型が特徴で、そこに働く人たちと市民が作った協同組合は、ワーカーズコープとも呼ばれ、地域との連帯にも熱心です。

高齢者生協ですので、介護予防、デイサービスなど、社会福



映画「ワーカーズ」のパンフレット



兵庫県高齢者生活協同組合のパンフレット

祉系の事業が中心。1999年に発足し、今年6月の時点で、組合員5281人、出資金総額は9766万円に達しており、毎年200人以上のペースで増えています。

12月1日(日)午後1時半から、神戸中部支部の総代・堀之内八郎さんに、九条の会・ひがしなだ主催の戦争体験を語る会(東灘区民センター)で、語り部を務めていただけることになっています。

(田所明治)

これからの催し物

☆☆☆☆ 10月18日(金) 10時～

あなたとわたしと日本国憲法

主催：婦人民主クラブ阪神支部／第14回いきいきフェスタ実行委／西宮市

場所：西宮市男女共同参画センターウェーブプレラにしのみや4階

講師：濱本 由弁護士（あいおい法律事務所）

テーマ：「国の主役は私たち。国中に広げもっと活用を」

参加費無料

(連) 0798-73-2056

☆☆☆☆ 10月19日(土) 13:30開場 14:00開演

芦屋非核平和祈念のつどい

主催：芦屋非核平和のつどい実行委員会 後援：芦屋市、芦屋市教育委員会

会場：上宮川文化センターホール

映像とお話：「戦場取材からみた世界の子どもたちの未来」

講師：フリージャーナリスト・西谷文和さん

参加協力券：500円(高校生以下無料)

☆☆☆☆ 10月26日(土) 13:00、JR「灘」駅南集合

灘区平和マップを歩こう(北部コース)

JR「灘」駅南→灘タカバシ→王子神社→神戸文学館→王子競技場周辺→神戸高校→摩耶ケーブル下
→護国神社(解散=午後4時ごろ予定)

参加費無料、小雨決行、連絡先 078-882-2196 築山

☆☆☆☆ 11月10日(日) 13:30開場 14:00開演

第8回平和と文化のつどい

主催：二市二町「9条の会」平和と文化のつどい実行委員会

会場：いなみコスモホール(加古郡稲美町、「土山」駅臨時バス)

講師：内橋克人(経済評論家)

テーマ：「今、憲法が危ない」

参加費：前売り1000円、当日1200円

☆☆☆☆ 11月30日(土) 13:00、JR「灘」駅南集合

灘区平和マップを歩こう(南部コース)

JR「灘」駅南→灘タカバシ→敏馬神社→西灘公園→船寺公園→西郷小学校→(都賀川河川敷)→水道筋1丁目周辺→関西電力灘変電所辺り(解散=午後4時ごろ予定)

参加費無料、小雨決行、連絡先 078-882-2196 築山

